

着ぐるみイベント関係者のみなさま、必ず取扱説明書をよく読んでから使用してください。

・運営者様 ・着ぐるみアクター様 ・アシスタント（アテンド・介添）様

着ぐるみはデリケートな衣装です。丁寧に取り扱いってください。
通常の使用で壊れる事はありませんが、片手で持ったり、強い衝撃を与えたりすると、
破損する恐れがあります。その場合、修理費用がかかります。ご注意ください。

着ぐるみイベントについて

- ◆ 雨天時、屋外での使用は禁止です。
- ◆ アクターの為の控え室をご用意ください。（夏季は涼しい場所をご用意ください。）
- ◆ 着ぐるみ 1 体に付きアシスタントを 1 名配置させてください。
- ◆ アクターの視野は、通常と違い見えにくくなります。アシスタントは先導や補助、また必要以上に近づこうとする人からも着ぐるみを守ってください。
- ◆ 着用時間（移動時間も含まれています。）
1 日の着用目安 ① ～ 30 分 × 4 回 ② ～ 20 分 × 5 回
- ・ 連続 30 分以上の着用はおやめください。 ・ 間の休憩は 30 分以上お取りください。 ・ 細めに水分を補給してください。
- ・ アシスタントは時間の管理を行ってください。（アクターには時間が分かりません。）
- ◆ イメージを守るため、部外者や来場者の前では（緊急時以外）着ぐるみを脱がないでください。
具合が悪くなり継続できない場合は、アシスタントに合図を送りアシスタントは即座に休憩所まで誘導してください。
※緊急時はその場で脱いで構いません。柔軟に対応してください。
- ◆ 子どもを抱き上げるなどの危険が伴う行動は決してしないでください。
- ◆ 走ったり、飛び跳ねる等の激しい動きは、バランスを崩し転倒する恐れがあるので避けてください。

【夏季の着ぐるみイベントについて】

- ◆ 屋外での使用を控え、出来るだけ冷房の効いた屋内で使用してください。
- ◆ 屋外では、1 回の着用時間を～ 20 分以内に短縮してください。
- ◆ 水分補給は、こまめにとるようにしてください。
- ◆ 余裕のあるタイムスケジュールをたててください。
※万が一に備え、交代できるスタッフを確保ください。パフォーマンス等により、交代できない場合は、中止もしくはグリーディングなどにイベント内容を変更し、柔軟に対応してください。

着ぐるみの使用について

- 対応身長をお守りください。（着用手順参照）無理な着用は、破損の原因となります。
- 着ぐるみは可燃性の素材を使用しております。火気には近づかないでください。
- 着ぐるみを地面に直接置かないでください。着用者は直接地面に座らないでください。
- **使用前までに、バッテリーが充電されているか確認しておいてください。**
- 本体のサイズを意識しながら動きましょう。衝突注意！
- とがったものや刃物などが当たると穴が開いて空気が抜けてしまいます。充分にご注意ください。
※ピンやパッチを取り付けしないでください。
- **送風機・バッテリーと周辺のコードは、心臓部と言ってもよい、とても重要な部分です。**
脱ぎ着する時、パフォーマンス時、運ぶ時などに、無理な力でコードを引っ張ったりすると、破損してしまい、膨らまない恐れがあります。ご注意ください。
- 送風口（空気取入口）に、指やものを近づけないでください。機械の故障や怪我の恐れがあります。
- **精密機械につき、雨天時、屋外での使用は、禁止してください。**
（機械部の取り扱いは、準備・お手入れを参照ください。）

使用後のメンテナンス

- 使用後は、ぬれタオル等で汚れをおとし、風通しの良い場所で、陰干ししてください。
(直射日光は、色あせの原因となります。)
- その際に、カビの汚染・悪臭を防ぐ為、除菌・消臭スプレーをお使いください。
乾燥させてから保管する事により清潔に長く使用できます。
- ドライクリーニングや、乾燥機の使用は、避けてください。変形、色落ち、破損の原因となります。
- 熱圧着シート部分や、合成皮革、起毛生地等、アイロンの使用は避けてください。

長期使用しない場合・保管方法について

- 型崩れ防止の為に、その形状を保つ方法で、高温多湿でない場所に保管してください。
(定期的に虫干しすることで、カビの汚染・悪臭を防ぎます。)
- 専用袋 or 箱に収納の際は、無理な押し込み等はしないでください。変形、破損の原因になります。

移動について

- 移動の場合は必ず専用袋 or 箱に中身が動かない様に固定して入れてください。
- 運送便使用の場合、外部の衝撃から守るためにエアパッキンの使用や「取扱注意」の表示をお願い致します。
- 雨天時の運搬には、収納箱が濡れないようビニール袋などをご用意ください。

着ぐるみ着こなしポイント

- 着ぐるみの目線を意識しましょう
着ぐるみとあなたの目の位置は違います。事前に確認しておきましょう。
- 積極的にスキンシップをとりましょう
こちらから近づいていきましょう！
- 他の人の目を気にしましょう
人前にいる時はそのキャラクターに似つかわしくないことは控えましょう。
声を出すのも控えたほうが良いでしょう。子供の夢を壊さないように！
- 変身していることを楽しみましょう
可愛い動きは、多くのお客さまの心を惹き付けます。本番前はパフォーマンスの練習をおすすめします。